



出場者(スピーカー)へのインフォメーション

1. スピーカーは事前に指定されている集合時間を厳守すること。
2. スピーチコンテスト委員の指示に従い、出場順を決めるくじ引きをする。
3. 演台に立ち、タイマーライトの確認、演台との距離と高さを確認する。
4. マイクテストをする。マイクの高さ・位置・向きの調整をする。
5. スピーカー席の確認とスピーチ前からスピーチ後、着席までの順路を確認する。
6. スピーチについて
 - ・スピーチはクラブ・カウンスルと同じ又は修正したものでもよい。もしくは、クラブレベルで与えられた論題のうちのどれか一つを選んで、新しいスピーチを作成してもよい。
 - ・スピーチはスピーカー本人が作成したものであること。
 - ・出版物を引用した場合はそれを明らかにすること。
 - ・紙のメモ用紙は使用できる。
 - ・時計・ストップウォッチ・スマートフォンなど計時機能を持った機器は使用できない。ただし、オンラインでの実施の場合はこの限りではない。
 - ・ビデオ機器は使用できない。
 - ・スピーチは5分以上8分以内であること。
 - ・1秒不足又は1秒超過毎に1点の減点となる。
 - ・スピーチは、スピーチの一部として発した最初の言葉、又は言葉ではなくても何らかのコミュニケーションを開始してから、全ての言葉又は何らかのコミュニケーションの終了までとする。
 - ・日本におけるお辞儀のように文化的、形式的と認識される場合は計時されない。ただし、スピーチの一部とみなされる場合は計時される。
 - ・5分経過後、照明(ライト)による合図が点灯し、1分間、点灯が継続される。
 - ・8分を過ぎてもスピーチは継続できるが、9分が経過すると計時係が起立してスピーチの停止を求めるので直ちにスピーチを中止する。
 - ・スピーチ終了後は速やかに指定席に戻る。
7. 入賞者の発表及び表彰の手順
 - ・プログラムリーダーの指示に従う。